

夏到来！訓練最盛期



第781号
令和4年8月4日

北部方面總監要事項
「真に戦える実効性ある部隊の創造」
「地域等との連携」
「人間力の強化」

発行：北部方面總監部広報室



敵と遭遇し戦闘中の90式戦車



主戦闘地域へ前進する90式戦車



84mm無反動砲で攻撃する隊員



新型コロナウイルス感染症対策を万全にした訓練統裁施設



ドローンを使用した敵情偵察

北部方面隊は、6月2日から21日までの間、北海道大演習場恵庭・千歳地区において、機械化部隊戦闘訓練評価支援センター方式による訓練(ACCITESC)を実施した。

本訓練は、第7師団長(中村陸将)が担任官となり、諸職種部隊が配属・協同された増強戦車中隊や増強普通科中隊が参加し、隊員及び車両に交戦訓練装置(パトラー)を装着して、主に遭遇戦の対抗方式で行

実戦的な大規模交戦訓練を実施

機械化部隊戦闘訓練評価支援センター方式による訓練(ACCITESC)



接近する敵に照準を合わせる隊員

北部方面隊は、5月27日から6月10日までの間、上富良野演習場において、陸上自衛隊教育訓練研究本部が担任する、令和4年度北海道訓練第4普通科連隊(帯広)

連隊実動対抗演習により 諸職種協同に係る練度を向上

北海道訓練センター実動対抗演習(HTC)第1回運営への参加



第4普通科連隊指揮所



前進する隊員

隊は、情報、機動及び火力を連携させ、諸職種の能力を組織化しつつ、総合戦闘力を最大限に発揮し、所望の成果を収めて本訓練を終了した。

センター実動対抗演習(HTC)第1回運営に参加した。今年度初となる本連隊には、第5旅団隷下の第4普通科連隊(帯広)が参加し、対抗部隊として、中部方面隊に所属する第14旅団隷下の第15即応機動連隊(善通寺)を基幹とした増強普通科連隊が参加した。

を基幹に、特科、機甲科、施設科部隊等が配属された増強第4普通科連隊が参加し、対抗部隊として、中部方面隊に所属する第14旅団隷下の第15即応機動連隊(善通寺)を基幹とした増強普通科連隊が参加した。

第2師団普通科部隊戦闘訓練 評価支援センター方式による訓練 (i-TESCC)

中隊対抗形式による実戦的な訓練

第2師団(師団長 富樫陸将)等は、7月10日から13日までの間、上富良野演習場において、令和4年度普通科部隊戦闘訓練評価支援センター方式による訓練(i-TESCC)を実施した。本訓練では、中隊長等の状況判断及び指揮能力の継承を含む指揮能力の向上を図るとともに、情報と火力の連携により総合戦闘力を最大限発揮し得る練度の向上を図った。

訓練に参加した第3即応機動連隊、第25普通科連隊、第26普通科連隊及び北部方面混成団隷下の第52普通科連隊の各増強普通科中隊は、良好な訓練環境を活用し、諸職種協同による実動対抗演習を通じ、その状況をセンター方式の統裁により適正な評価を受け、必要な練度の維持・向上を図った。



敵を警戒しつつ主戦闘地域へ前進



身を潜め敵を狙う隊員



攻撃前進する16式機動戦闘車

多国間訓練(カーン・クエスト22)

16か国の参加国との交流により 任務遂行に必要な教訓を獲得

北部方面隊は、6月6日から6月20日までの間、モンゴル国ファイブヒルズ訓練場等において令和4年度多国間訓練(カーン・クエスト22)に参加した。本訓練には、陸上総隊直轄部隊とともに、第11旅団隷下の第18普通科連隊基幹の隊員が参加し、モンゴル国、米国をはじめとする16か国とともに、国連平和維持活動等への派遣に資する各種能力の維持、ノウハウの獲得、相互理解の促進及び信頼関係の強化を図った。

本訓練に小隊長として参加した隊員からは、「PKO等の海外派遣に備えるべき知識・技能の向上を図ることができた」とともに、他国軍との交流は貴重な経験であった。この所見を得るとともに、初めて国外における訓練に参加した隊員からは、「言語や文化の違いがある中で、訓練は、とてもいい経験になった。」との所見を得た。



広大な訓練施設を活用



各国のノウハウを共有



施設警備訓練

第1特科団訓練検閲

離島侵攻対処における 地对艦ミサイル連隊の行動を評価

第1特科団(団長 牧野陸将補)は、6月30日から7月14日の間に、令和4年度第1地对艦ミサイル連隊及び第3地对艦ミサイル連隊訓練検閲を、それぞれ実施した。

本訓練検閲においては、離島侵攻対処における師団・旅団に配属された地对艦ミサイル連隊の行動を検閲課題とし、その訓練練度を評価・判定した。

この際、海・空自衛隊及び陸上自衛隊のレーダ、監視哨等の情報収集部隊が収集した目標情報に基づき、地对艦ミサイルによる対艦戦闘を実施した。

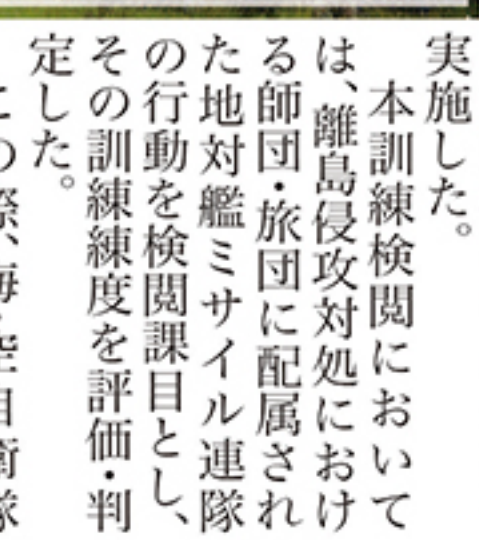
本訓練検閲を通じ、対艦戦闘能力の即応性・実効性の向上について、更なる練度向上を図った。



射撃準備を完了した射撃班と発射機



地下指揮所壕の構築



装填機から発射機への再搭載

第1高射特科団訓練検閲

総合ミサイル防空を含む 領域横断作戦に対応

第1高射特科団(団長 久保陸将補)は、7月10日から17日の間、令和4年度第1高射特科団野外行動訓練検閲を実施した。本訓練検閲は、作戦運用に係る高射特科群の行動を検閲課題とし、「各級指揮官の指揮及び群本部の幕僚活動」、「部隊の基本的行動」及び「任務に直結する事項」の3点を主要検閲項目として実施した。

この際、第1高射特科群を道内各地に展開させ、航空自衛隊等との連携により目標情報の獲得から射撃までの一連の対空戦闘に係る行動について評価・判定した。

引き続き、団は、総合ミサイル防空を含む領域横断作戦に対応するため、更なる練度の進歩・向上を図っていく。



地对空誘導弾改良ホークの射撃準備



陣地の偵察



対空警戒

第3施設団水際障害構成訓練

水際障害構成能力を向上

第3施設団(団長 河口陸将補)は、6月21日から7月24日の間、天塩訓練場及び同周辺地域において水際障害構成訓練を担任実施した。

本訓練では、第302水際障害中隊が、天塩地区の海岸部において、94式水際地雷敷設装置による航行及び水際障害地雷敷設訓練を行った。また、訓練間、水際地雷の敷設準備(地雷装填や評定・記録等)から海上敷設までの一連の行動等を演練し、作戦遂行能力の向上を図った。



汀線部における障害構成



94式水際地雷敷設装置による水際地雷の敷設

十勝川水系音更川総合水防演習

十勝管内における 洪水災害に万全を期す

第5旅団(旅団長 鳥海陸将補)は、6月18日、国土交通省北海道開発局、音更町等が主催する十勝川水系音更川総合水防演習に参加した。本演習には、第5特科連隊、第5施設隊及び第5飛行隊が参加し、水防工法、緊急物資輸送等の訓練を実施して練度の向上を図るとともに、自治体、警察、消防等の関係機関との連携要領の強化を図り、十勝管内における洪水災害に万全を期す目的で実施した。

北部方面隊は、引き続き、関係機関との連携を強化するとともに、災害対処能力の更なる向上を図っていく。



水防工法訓練

第8代北部方面隊最先任上級曹長

准陸尉 高岡 幹夫



昭和44年生まれ
北海道出身
職種：高射特科
趣味：ゴルフ・温泉

主要経歴

昭和61年	3月	少年工科学校
平成元年	3月	第7高射特科連隊
平成2年	3月	第7高射特科連隊第6高射中隊
平成11年	8月	高射学校
平成17年	3月	第7高射特科連隊第5高射中隊
平成20年	3月	第7高射特科連隊第5高射中隊 前任上級曹長
平成24年	8月	第7高射特科連隊本部管理中隊
平成26年	9月	第7高射特科連隊 最先任上級曹長
平成30年	3月	第7師団司令部付隊
平成30年	9月	第7師団最先任上級曹長
令和3年12月		北部方面總監部監察官室
令和4年6月		現職



金子准尉及び高岡准尉を中心に各部隊最先任上級曹長の集合写真



識別章の授与



識別章の返納



着任の辞



離任の辞

北部方面隊最先任上級曹長交代式

「笑顔で前へ」変化を恐れずチャレンジ
北部方面隊は、6月10日、札幌駐屯地において北部方面隊最先任上級曹長交代式を実施した。平成31年2月から3年4か月にわたり第7代北部方面隊最先任上級曹長として任務を完了した金子智昌准尉は、

「離任にあたり、「北部方面隊の最先任上級曹長として勤務できたことは、各部隊の先任、最先任上級曹長の仲間、そして北部方面隊の准曹士皆さんのご協力のおかげであります。」と挨拶した。

続いて、第8代北部方面隊最先任上級曹長に着任した高岡幹夫准尉は、總監から最先任上級曹長識別章を授与されるとともに、着任にあたり、「歴代最先任のご苦労と上級曹長制度への強い意志をしっかりと受け継ぐとともに、私なり色を出し、更にこの制度を発展させていく所存であります。」と挨拶した。

一般陸曹候補生課程後期及び新隊員特技課程

専門的な技術の修得を目指す

北部方面隊は、6月下旬、各教育担任部隊において一般陸曹候補生課程前期及び自衛官候補生課程の修了式を行った。

4月上旬に各駐屯地の門をくぐった新隊員は、多くの仲間と出会いは、互いに励まし合い、教官・助教の厳しくも愛情のある指導を受け、陸上自衛官として必要な基本的な知識・技能を修得し、逞しく成長した。

修了式では、新型コロナウイルス感染症対策を図りつつ、入隊へと導いた各地方協力本部の代表等が見守る中、国家斉唱、成績優秀隊員の表彰、修了証書授与、申告等が行われた。

修了式を終え、職種が決定した新隊員達は、それぞれの職種部隊の教育隊に配置され、7月から後期教育及び新隊員特技課程教育を受けており、これから約3ヶ月、職種のプロとして、専門的な技術を身に付けていく。



車両整備（武器科）



修了式



担架による患者後送（衛生科）



99式自走155mmりゅう弾砲の取り扱い操作（野戦特科）

札幌幌南ロータリークラブ例会における總監講話

自衛隊に対する信頼感の醸成

北部方面總監（沖邑陸将）は、札幌幌南ロータリークラブが主催する例会に参加し、總監講話を実施した。

例会においては、總監より「北部方面隊の使命と取組」と題し、北部方面隊を取り巻く安全保障環境、北部方面隊の活動等について講話した。

講話を通じて、参加者に自衛隊への活動に対する理解を深めていただくとともに、方面隊と



總監による講話

部外における不発弾処理

警察からの情報に速やかに対応、安全・確実に処理

北部方面隊は、道内各地域において警察・自治体・住民等からの連絡により発見された部外における不発弾を回収・処理している。

不発弾は、令和4年度に入り7月まで、それぞれの師・旅団の管内で第2後方支援連隊が6件、第7後方支援連隊が3件、第5後方支援連隊が3件、第11後方支援連隊が8件の処理を実施した。

方面隊は、引き続き、地域社会及び道民の安心・安全な暮らしを守るため活動していく。



不発弾の表示を確認



不発弾の識別

第217回

～心の健康相談室～

人生に潤いを与える言葉

君子は患難に処しては憂えず、
宴遊に当たりては惕慮す。
権豪に遇いては懼れず、
悖独に対しては心を驚かす。

(「菜根譚」前集・220)

これは、「然(しか)るべき立場にある者は、苦難に当たってもよくよ心配しないが、宴会などの楽しい所では、はめをはずさないかと気をつかい慎む。

権力のある人に会っても怖(おじ)けることはないが、身寄りのない人に対しては自分の心を痛める」という意味です。

つまり、道を心得た人に大切な四つの嗜(たしな)みではないでしょうか。

心の健康相談・カウンセラー 根本 和雄



オピニオンリーダー及び新たに入会された北校友会会員との集合写真



事業説明

北部方面隊総監部は、6月2日、札幌市内ホテルにおいてオピニオンリーダー第1回例会を実施した。第9期と今年度新たに委嘱した第10期のオピニオンリーダー等の方々にご参加いただいた今例会では、総監部の概要、オピニオンリーダー活動と今後の活動スケジュールについて、説明、総監からの挨拶、記念撮影及び昼食会を実施した。

今年度は、できる限り多くの活動機会を計画し、方面隊へのご意見をいただくとともに、それぞれ活躍されている分野において、自衛隊及び北部方面隊に関する情報を発信していただく。

自衛隊及び北部方面隊への理解の促進

オピニオンリーダー第1回例会

航空学生

入隊から約4年の教育を受け、海上自衛隊はパイロット・戦術航空士、航空自衛隊はパイロットの資格を取得します。女性の活躍も目覚ましく、戦闘機パイロットも目指すことができます。

受付期間	1次試験	2次試験	3次試験
7月1日(金) ～ 9月8日(木)	9月19日(月)	10月15日(土) ～ 10月20日(木)	海: 11月18日(金) ～ 12月14日(水) 空: 11月12日(土) ～ 12月15日(木)

一般曹候補生

令和4年度も一般曹候補生の第2回試験が予定されています。インターネットからも応募できますので、新たな一步を踏み出そうとしている高校生、大学生及び転職を考えている方に周知ください。

受付期間	1次試験	2次試験
7月1日(金) ～ 9月5日(月)	9月15日(木) ～ 9月18日(日)	10月8日(土) ～ 10月23日(日)

自衛官候補生

任期制の自衛官として勤務し、任期の継続、選抜試験の合格により、「曹」や「幹部」の道もひらかれます。また、再就職、進学支援など柔軟な進路を選択できます。

区分	受付〆切	試験日
札幌地方協力本部	8月19日(金)	8月26日(金)～28日(日)
旭川地方協力本部	8月15日(月)	8月21日(日)・22日(月)

予備自衛官補

一般の社会人、大学生で、まず予備自衛官補にトライしてみようと考えている方はいませんか？

今年度から受験資格に保育士及びシステム防護(サイバー)も加わりました。

受付期間	1次試験	2次試験
6月1日(水) ～ 9月16日(金)	9月25日(日) ～ 10月10日(月)	11月9日(水)



繋がる時間、
繋がる今、
繋げる未来。

あなたからの募集情報をお待ちしています

You can 道 it

ホームページ

ツイッター

フェイスブック

インスタグラム

ユーチューブ

方面隊の活動は、ホームページ及び各種SNSをご覧ください。

札幌地方協力本部 011(631)5472

旭川地方協力本部 0166(51)6060

帯広地方協力本部 0155(23)5882

函館地方協力本部 0138(53)6241

あかしや第782号掲載予定記事

- ・北部方面隊総合戦闘力演習
- ・第17次派遣海賊対処行動支援隊帰国行事
- ・レンジャー教育
- ・ノーザンスピリット'22
- ・新着任部隊長等紹介
- ・70周年記念行事案内
- ・募集記事等